

# 松山大学薬学部一日体験入学

薬学の楽しさ  
見て・聞いて・触れて  
感動しよう！



「薬学部ってどんなところかな？」  
「薬学部ではどんな研究をやっているのかな？」

薬学部一日体験入学では、  
大学の先生や薬学生と話をしたり、  
実験や薬剤師体験を行います。

「見て、聞いて、体験して」  
薬学部についていろんなことを知ることができます。

薬学部や薬剤師に興味がある

科学実験に興味がある

高校生の皆さんの参加をお待ちしています。



私たちがのんでいる薬の性状に関する科学実験と薬剤師体験  
の両方を体験できます。詳しくは裏面をご覧ください。

開催日： 令和6年 **3月16日**（土曜日）13時から16時20分

開催場所： 松山大学 9号館（薬学部棟）

参加費： 無料

対象： 愛媛県内の高校生（1年生～2年生）

募集人数： 30名（A, Bコース 各15名）

Aコース： 前半 科学実験 後半 薬剤師体験

Bコース： 前半 薬剤師体験 後半 科学実験

申し込み方法： **2月14日（水）～ 3月1日（金）**に

薬学部公式X（旧Twitter）から Googleフォームにて申込（先着順）

薬学部公式Xは以下のURLまたは二次元コードから  
[https://twitter.com/Matsudai\\_yaku](https://twitter.com/Matsudai_yaku)



連絡先： 〒790-8578 松山市文京町4-2 松山大学薬学部事務室

TEL：089-926-7193（平日 9:00～17:00）

（担当 小林三和子）

# 実施内容

薬学部一日体験入学では、

**前半に科学実験・後半に薬剤師体験**を行うAコース

**前半に薬剤師体験・後半に科学実験**を行うBコース

に分かれてどちらも体験してもらいます。

## 科学実験

担当：中村承平准教授、坂本宜俊教授、見留英路准教授  
学生スタッフ

### 錠剤を作って品質を評価しよう

薬局やドラッグストアで入手できる薬には、錠剤、カプセル、顆粒など様々な形のものがあります。それらの中で最もよく使われるのは錠剤ですが、その錠剤にもさまざまな機能が付与されています。

この実験では、実際の製薬企業で採用されている製造装置を用いて錠剤を作成し、その錠剤の性能を評価してもらいます。ここでの経験から、散剤と顆粒剤の違いは？ 錠剤はどのように作るの？ 錠剤の形はなぜキレイなの？ 最近よく聞くOD錠とは？ などの疑問に対する答えを見つけていきましょう。



ロータリー式打錠機



バイタルサインとは患者さんの生命に関する最も基本的な情報で、心拍数(脈拍)・呼吸・血圧・体温などのことです。これらの数値情報から、患者さんの現在の状況を把握することができます。

## 薬剤師体験

担当：武智研志准教授、秋山伸二教授、小林三和子准教授  
学生スタッフ

### バイタルサインのモニタリングを体験してみよう

薬のプロフェッショナルである薬剤師の仕事をご存知ですか？ 処方せんに基づく調剤の他に薬物治療の効果と副作用のチェック、処方薬の重複投薬のチェックや処方薬同士や市販薬や飲食物やサプリメントなどとの重複や相互作用のチェック、服薬指導、薬に関連する情報提供など多岐にわたります。

この体験では、薬物治療の効果と副作用のチェックを行う際に必要な知識を学び、バイタルサインのモニタリングを実践してもらいます。

### 全体スケジュール

12:30~13:00	受付
13:00~14:20	科学実験A・薬剤師体験B(前半の部)
14:20~14:40	休憩
14:40~16:00	科学実験B・薬剤師体験A(後半の部)
16:00~16:20	施設見学